

【W.o.r.C 6'5" CORK と垂細垂50S】

— シーズン終盤。

このシビアな釣りが求められるタイミングで選んだロッドはW.o.r.C 6'5" CORK。

しっかり張りがありながら、しなやかに曲がるブランクスデザインは、繊細なルアー操作と魚をかけた後の追従性に優れている。

ルアーは垂細垂50S をラインに結ぶ。

産卵を意識したヤマメの目の前でアクションさせ、そのレンジをキープしたい。そんな時にはもってこいのルアーだ。

— 釣開始。

人がいない区間を丁寧に攻めていくが、なかなか魚の反応を得られない。そのうちに上下に釣り人が入ってくる...

動けなくなりポイントを変える... 静かに川の際に入り、正面の流心にルアーを落とす... そこからドリフトでゆっくり下流に流していく... ラインにテンションをかけ、時折ルアーを動かしゆっくりと。

そして、ルアーがボサを通り越したあたりで大きくアクションを加え、さらに流れに食い込ませる。

2アクションでボサの下に入った。その瞬間ひたたくようなあたり! 間髪入れず合わせると、魚信が手に伝わってくる。

— 直ぐにヤマメだと分かった。

あわせは決まった、竿先を見るとしっかり追従しているのが分かる。

ばれはしないだろうと思ながらも慎重にランディング、無事にネットの中に収まった。


収まったのは、サイズこそ大台には届かなかったものの、秋色に染まり始めた綺麗なヤマメ。

W.o.r.C 6'5"の感度と追従性、垂細垂50Sのレンジキープ力がもたらした釣果だった。


垂細垂という名前の由来は、「自分の命の次に大事なものは釣り」と言い切る釣り気違いだった今は亡き友の名です。これはビルダーからの願いです。多くのフィールドへ垂細垂を連れ出してあげてください。

W.o.r.C 6'5" and "垂細垂50S"
angling log by


樹屋百水
Hand made works

 = 竹林ブランクス


「竹林ブランクス」は、天才ゴルフクラブ・デザイナーによって設計されました。小柄な日本人や女性でも、海外で記録的な魚を狙えるような、「曲げて獲る」オーソドックスなアクションです。

 = グラス複合製品

グラスファイバー、コンポジット素材は配合バランスが重要です。サクラのグラスコンポジットの設計は、様々な竿の要所に使われています。

 = ボロン複合製品

ボロン（硼素）素材は、カーボンを凌ぐ高硬度が特徴です。部分的にコンポジットとすることで、反発力が増し、キャストビリティに秀でたブランクスが作れます。

 = 全竹素材製品

長い年月をかけて、乾燥させた高野竹や布袋竹の厳選素材に、真竹やトンキンケインの穂先を、継いで組み上げられます。しなやかさで極上の釣味が特徴です。

